



Rotary Club

of Mishima-South

Weekly Report

三島南
ロータリー
クラブ週報

2007～2008年度 国際RI会長 ウィルフリッド・J・ウィルキンソン
ロータリー2008：ロータリーは分かちあいの心



三島南ロータリークラブ 会長 古屋 憲男
クラブ会長基本テーマ 「原点を学ぶ」

第878回 例会 2007.10.12(金) 晴れ

司会：石井邦夫君 指揮：遠藤正亀君
ロータリーソング 「我等の生業」

副会長 大房 正治 幹事 西原 克甫

事務所 三島市大社町17-4
Tel.055-976-6351 Fax.055-976-6352
<http://www.mishima-south-ro.gr.jp/>

例会場 三島グランドホテル Tel.055-975-4300
毎週金曜日 第1・第3夜間例会

会長挨拶(代理)

三島南ロータリークラブ 副会長 大房正治君

やっと秋が来ました。秋はスポーツの季節です。日頃の運動不足を歩くことで少しでも解消したいという人は多いと思います。とは言え、ただ歩けばいいというものでもないのです。上体の姿勢や、地面の踏み方によって効果は大きく異なってきます。

ウォーキングは酸素を多く取り入れながら体を動かす、れっきとした有酸素運動で、血液から供給される酸素で体内の糖質(グリコーゲン)や脂肪を燃やしながら、筋肉を動かす。てきめんに表れるのが腸の運動による便秘に対する効果です。

ただし、ちんたら歩いていても、なかなか効果はでてきません。ポイントは足の振りて歩くこと、かかと着地を意識することの二点です。足の振りて歩くようにすると股関節が開き自然と歩幅も広がるし、かかと着地を意識するとひざが伸びてきます。また、股関節から先の脚部のみを動かすのではなく、脚と腰を一緒に前に出すという歩き方だ。ナンパ歩き(同じ側の手足を同時に出す歩き方)脚がみぞおちから生えてくるという感じで、皆さんも挑戦してみてください。

幹事報告 西原 克甫君

1. 地区より識字率向上、保健と飢餓、水保全に関するWCS、マッキンググラントを含んだ実例の報告に関するアンケートが来ております。
2. 11月4日地区大会出席義務者は、次の方々ですので宜しくお願い致します。

鈴木政則君、古屋憲男君、大房正治君、保坂国夫、田中四史生君、片野誠一君、兼子悦三君、中村徹君、澤田稔君、山梨一正君、野中信行君、渡邊照芳君、

山口辰哉君、矢岸貞夫君、望月保延君、山本良一君、西原。

以上17名です。

3. 11月のタイ自転車贈呈式にかかる費用が25万とお土産代5万円合計30万円かかりますが事業費不足分を昨年までは、全会員から4000円のスマイルでまかなって来ましたが、先週の理事、役員会で今年度は、特別積立金から20万円取り崩して今年度の国際奉仕の事業費10万とでまかない個人スマイルは無としましたのでご了承願います。
4. 11/4(日)地区大会出席義務者は、理事、役員全員ですので宜しくお願いします。10/9に登録をします。欠席される方は、17日までにご連絡ください。
5. 本日例会終了後、5階の「コスモス」の部屋で定例理事、役員会を開催致しますので関係者の方は、宜しくお願い致します。

以上ご報告致します。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	26/36	72.22%	31/36	86.11%
今回	26/36	77.14%	会員総数	36名
欠席者 あなたが見えなくて残念でした。				
石井司君・土屋君・古屋君・保坂君・松下君 山口雅君・山上君・渡邊君				



😊 スマイルボックス

小林勝君

研修会出席のため早退します。

澤田稔君

ロータリーの職業を通しての奉仕による業界の貢献度が認められ、この度、国土交通省名古屋局長表彰を受けました。今後とも業界のための奉仕に尽くしていきます。

山梨一正君

先週の業界の全国大会で大分に行きまわりました。久しぶりの九州は、心の保養になりましたのでスマイルします。

根津延和君

9月24日のゴルフコンペで優勝させていただきましたのでスマイルします。

山本章君

久しぶりの晴天、気持ち良いのでスマイルします。

米山晴敏君

私にも、秋なのに春が来そうです。仕事で早退させていただきます。

卓 話 IT化について

クラブフォーラム

広報委員会 広報委員長

広報委員会 広報副委員長

兼子悦三君

矢岸貞夫君

兼子悦三君

広報委員会についての事業は先週、山口委員よりIT化についての話がありました。また、土屋委員よりの報告で対外的に広報の事業として、伊豆マラソン大会への協賛、FMみしまかなみを通じてロータリー各社のPRを行ったと報告されています。

本年度の基本方針は内に向けてのIT化、外に向けてのメディアを利用したPRの二本立てとしていますが、一番大きな目的は、広報委員会はロータリーに関する情報を一般の方々に提供し、クラブ奉仕活動を推進することです。本年度は四ロータリー(三島・三島西・伊豆中央・三島南)の広報担当者を一堂に会して、ロータリー全体の広報をどうするかの話し合いを行いたいと思っています。また、そのほかに地方紙を含めた各新聞社との定期的な会合を開きたいと思います。

広報委員会は他の委員会と繋ぐ役目ももっています。今、ロータリーは世界的に会員が減少しようとしています。そのために、ロータリーの会員増強のためには、広報は重要な役目を担うわけです。今まで広報に対する大変少なかったと思いますが、これからは予算増額をお願いしたいと思っています。

●「広報委員会の事業計画、中間報告」

矢岸貞夫君

ボイスキュー「みんなの声まる」に参加事業社数が27社になりました。例会30分前から、協力いただいた事業社の放送テープを流しています。

「ロータリーの友」を公共施設においていただき、一般の方にもロータリーのことを知ってもらう一助にしています。

・JA三島函南本店ほか5支店

・北上文化プラザ

・中郷文化プラザ に配布しています。

Photo Gallery



次回例会

10月19日(金) プログラム変更「クラブ名変更特別研究プロジェクト委員会」 鈴木政則君